

リスグリップ施工要領

1 施工面の清掃

- 施工面の汚れ、泥、ホコリ、油など取り除きます。

※ 不十分な清掃での施工は接着性が低下します。

※ 必要であれば適切な洗浄剤を使用して洗浄をお願いします。

※ 清掃後、施工面の乾燥は十分に行ってください。接着性の低下、剥がれにつながります。



2 塗布前準備

- 施工が不要な部分にはマスキングテープなどで養生してください。

※ 下地の状態が悪い場合は、布やすりなどを使用し目粗しすることで、接着力を高めることができます。

- リスグリップ材料調合

塗布1回目用

① 主剤A 容器① + 硬化剤B 容器② + 骨材 を混ぜ合わせます。

※骨材が偏らないよう十分攪拌してください。

塗布2回目用

② 主剤A 容器③ + 硬化剤B 容器④ を混ぜ合わせます。

- 参考調合表(塗布1回目用)

参考施工面積	主剤 A	硬化剤 B	骨材(1回目のみ)
40㎡	1750g	250g	200g
20㎡	875g	125g	100g
10㎡	440g	60g	48g
5㎡	220g	30g	24g

※塗布2回目用は上記表から骨材を抜いた分量となります。

3 塗布作業

● 1回目(骨材入り塗布)

短毛ローラーを使用して、骨材が均一になるように塗布して下さい。

※ 骨材が沈殿しますので攪拌しながら塗布して下さい。

● 2回目(コーティング)

1回目が十分乾燥した後塗布して下さい。

※ 2回目は主剤と硬化剤のみの塗布となります。



4 乾燥・硬化

● 塗布後、数時間で表面乾燥して歩行可能になりますが、塗布後24時間以内は硬いもの、重いものを載せないで下さい。

※ 天候、気温、風通し、場所(室内、屋外)などで硬化時間は異なります。

使用上の注意

- 1 施工中は、防護マスク、防護メガネを必ず使用して下さい。
- 2 密閉された場所の施工には、十分な換気をして長時間の作業は避けて下さい。
- 3 揮発性の溶剤が含有していますので、施工中は火気厳禁です。
- 4 揮発蒸気を吸い込まないよう注意して下さい。
- 5 皮膚、粘膜、着衣に触れたり、目、口に入らないように十分注意して下さい。
※ 目に入った時は多量の水で洗浄して出来るだけ早く医師の診察を受けて下さい。
誤って飲み込んだ時には出来るだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 6 使用中も材料の容器をその都度密栓して下さい。
- 7 調合後の余った材料は破棄してください。
- 8 使用済みのウエス、残塗料、容器などは都道府県、市町村の規則に従って処理して下さい。
- 9 調合前の材料は完全密閉して保管して下さい。
※ 直射日光、火気、熱源を避けて子供の手の届かない所に保管して下さい。